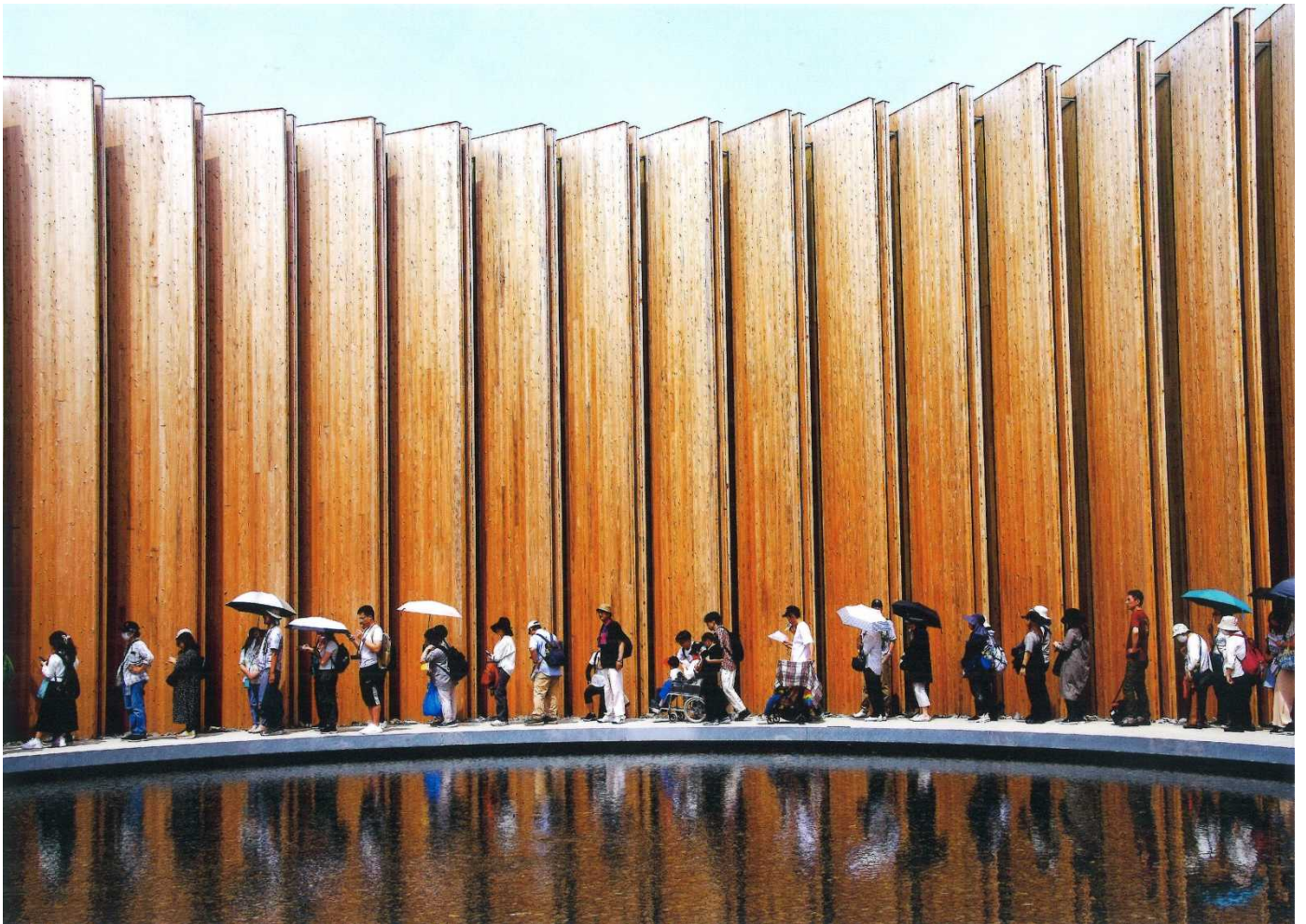


第17回 水景フォトコンテスト 2025 選考結果

暑く長い夏が終わりました。今回も水景写真をお送りいただき、ありがとうございます。
一点一点拝見し、4点を選びました。

【最優秀賞】

「行列を映して」小西直昭さん



大阪万博 2025 で日本館に並ぶ行列を撮影された写真だそうです。暑い中、行列を作っても整列して並ぶという日本のマナーが尊いです。間隔をあけて並ぶのはコロナ禍後の仕草でしょうか。それぞれの方が日傘や帽子など暑さ対策をしているのが見てとれます。現代の夏がよく写っています。背景にある木のボード、並んでいる人たち、水面に映る人影がそれぞれ等間隔で写っているのが淡々とした面白いリズムとなっています。

【準優秀賞】

「涼しい空間」馬場歩さん



これはミスト噴水でしょうか。娘さんたちを写した写真です。酷暑の中でいかに涼を得るか悩んでしまうような夏でしたが、娘さんたちは白地に青い模様のおそろいの服が涼しげで、ガラスの風鈴も見るに涼しいです。自然な雰囲気、見ていて和むような写真です。

【佳作】

「夏休み」 柴崎静雄さん



逆行気味で人物は暗いシルエットになって写っています。この夏の酷暑や大雨は気候変動をはっきりと感じさせるようなもので、そんな中では噴水で遊ぶ子どもたち以外は早足に移動するばかりです。この夏の雰囲気thatが写っていると思います。

【佳作】

「夏の姉弟」 秋篠重仁さん



ウォーターカーテンをくぐって水の中に飛び込む子どもの躍動感がよく映っています。夏らしいコントラストの高さで、ウォーターカーテンの水のかたちや水しぶきも、すみずみまで十分な解像度で写されていて鮮明です。被写体を水と子どもにしっかり絞っているところも成功しています。

審査は審査員として写真家の蔵真墨氏、弊社会長、フォトコンテスト係で行いました。たくさんの写真をお寄せいただき、感謝申し上げます。

フォトコンテスト係